

## 大学入試共通テストが終わりました

去る1月13日(土)、14日(日)に令和6年度大学入試共通テストが実施されました。3年生は浜松北高校をメインの受験会場として、計275名が共通テストを受験しました。1月14日には、磐田での火災による東海道線の遅延があり、心配もありましたが、全員予定通りの受験をすることができ、ほっとしています。

1月15日(月)に自己採点を行いました。大学入試センターからの中間発表に対して、本校の各科目・合計点の平均点はおよそ1.1倍から1.2倍程度でした、これはだいたい例年と同じです。本校の生徒はよく頑張っていると思います。⇒表参照

1月17日、18日に予備校各社の集計・判定が出そろいました。これを受けて1月20日(土)に進路検討会を行い、3年生の出願先の検討を行いました。2月2日が国公立大学の出願締切になります。並行して、これから私立大学の一般入試が本格化し、2月25日から国公立大学の2次試験が実施されることになります。3年生のみなさんは、ここからが本番です。最後のもうひとふんばり頑張ってください。

科目	令和6年度	
	全国平均	本校平均
国語	116.5	138.8
日本史B	56.3	65
世界史B	60.3	71.4
地理B	65.7	74.3
倫理	56.4	55.9
現代社会	56.0	61.8
倫理・政経	61.3	61
数ⅠA	51.4	60.4
数ⅡB	57.7	65.7
物理	63.0	76.2
化学	54.8	65.1
生物	54.8	63.1
化学基礎	27.3	30.8
生物基礎	31.6	37.1
地学基礎	35.6	41.2
英語	51.5	65.6
リスニング	67.2	78.8

## 1・2年生のみなさんへ

現3年生と、1・2年生は、教育課程が違うので、試験の科目・内容は若干変わります。ですが、大学入試の日程そのものは大きく変わりません。大学入試センターから、令和7年度の共通テストは**1月18日(土)、19日(日)**であることはすでに発表されています。1年後・2年後の自分の入試スケジュールをイメージしておくのは大事です。

試験内容についてみると、どの教科も共通テストになってから**読む量が増加傾向**にあります。まだ今年の問題を見ていない人は見てみてください。新課程の科目になっても、この傾向は変わらないでしょう。今のうちから**問題をなるべく短時間で読む・時間内に解くトレーニング**はしておいた方がいいでしょう。

2年生の2月には、はじめての**新課程共通テスト形式**の模試がはじまります。徐々に受験モードに入りましょう。

共通テストだけでなく、**大学入試全体の仕組み**について、この3学期(2年生は3年生0学期と言われてますね)から春休みにかけてしっかり理解しておくことよいでしょう。スポーツで言うと、体力や技術のトレーニングだけでなく、**ルールを学ぶ必要性**です。昨年、引退していたフィギュアスケートの織田信成選手が、現役復帰し、西日本選手権で優勝したものの、手続き上の不備で全日本選手権に出場できなかったというニュースがありました。いろいろ事情はあったとは思いますが、**手続きの仕組みまできちんと理解していなければ、試合会場に立つこともできない**、ということを思い知らされるニュースでした。

受験もスポーツも、まずは舞台に立つことが重要ですね。幸い、3年生はいまのところ大きなトラブルなく受験がすすんでいるようです。1・2年生のみなさんも**大学入試の仕組みについての情報収集**を心掛けてください。

## おまけ：憧れるのをやめましょう

2023年のスポーツの話題で言うと、昨年、WBCで**大谷翔平**が言った「憧れるのをやめましょう」という言葉は印象的でした。これ、すごくいい言葉ですね。

勘違いしないでほしいのは、「憧れ」ることは**絶対に必要**です。〇〇大学に行きたい、〇〇学部に入りたい、大学卒業後〇〇になりたい、〇〇に住みたい、〇〇みたいな人になりたい、いろいろな「憧れ」があるから目標になります。

ただ、「憧れ」ているだけでは、ものごとは実現しません。「憧れ」のままでは「**雲の上**」です。考えてみれば、大学受験とは、自分が〇〇大学の学生になる(=それが**日常生活になる**)ための過程なのであって、別に「雲の上」に行くわけではありません。もちろん、そのために**必要な努力をする必要**はありますが、それも**日常の延長線**上ではないのです。

「憧れるのをやめましょう」は、緊張や委縮をしないための心がけです。例えば大学が試験会場となっていたら、「憧れ」るのをやめ、「来年はここで授業を受けるんだな」とか、あるいは同じ試験会場の人をみて、「誰が同級生になるのかな」とか、気持ちを「憧れ」から「**現実・日常**」に切り替えてみましょう。そうすれば、少なくとも**実力は発揮できる**のではないのでしょうか。